

2018年度 堺市と関西大学との地域連携事業

第1回

なぞかけフォーカシング を活かした地域の健康増進 実践の可能性

堺市民を対象に フォーカシングの研修会 を開催します！

2018年

5月19日 土 13:30-16:00

会場 関西大学 堺キャンパス A棟3階【ラーニング・コモンズ】
大阪府堺市堺区香ヶ丘町1-11-1

《講師》岡村心平氏（関西大学・大阪薬科大学非常勤講師。臨床心理士）

《司会》森田亜矢子氏（関西大学人間健康学部助教）

フォーカシングって？

フォーカシングは、アメリカの哲学者で心理療法家のユージン・ジェンドリン氏が開発した、カウンセリングやセルフケアのための技法です。日常生活のなかで漠然と感じられている自分自身の“気持ち”に注目し、理解していくためのコツを、一緒に学んでいきましょう。

対象

堺市にお住まいで、医療・保健・福祉・教育・司法などの領域で対人援助にかかわっていらっしゃるかたであれば、どなたでもご参加いただけます

参加費

無料

（定員20名）

お問い合わせ

関西大学 堺キャンパス事務室 地域連携担当

「なぞかけとユーモアをいかした地域の健康増進プロジェクト 第1回」係

FAX: 072-229-5082 E-mail: sakai-info@ml.kandai.jp

講師プロフィール

岡村 心平（おかむら・しんぺい）氏

関西大学・大阪薬科大学非常勤講師。

教育・産業領域で臨床実践に従事。

著作(分担執筆)に『フォーカシングはみんなのもの』(創元社)、『傾聴・心理臨床学アップデートとフォーカシング』(ナカニシヤ出版)など。博士(心理学)。



研修内容

心理療法研究をもとに考案された「フォーカシング」という実践は、コミュニティにおける心身の健康増進を目的として、日本だけでなく世界各地で取り組まれています。今回は、「〇〇と掛けて、△△と解く、その心は…?」という、日本語の言葉遊び“なぞかけ”を用いたフォーカシング法「なぞかけフォーカシング」を紹介し、自身の日常について関心を向け振り返ることの大切さや、個人の健康や創造性を活性化させるユーモアの力について考えます。

●お申し込み締切 2018年5月11日（金）必着

●お申込み方法

チラシをご参照の上、ハガキ、FAXまたはEメールでお申し込みください
(お電話による受付は行っておりません。応募多数の場合は抽選となります。)

●お申込み先

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町1-11-1

関西大学堺キャンパス事務室 地域連携担当「なぞかけとユーモアをいかした地域の健康増進プロジェクト 第1回」係

Fax 072-229-5082 Eメール sakai-info@ml.kandai.jp

2018年度 堺市と関西大学の地域連携事業 なぞかけとユーモアをいかした地域の健康増進プロジェクト
第1回「なぞかけフォーカシングを活かした地域の健康増進実践の可能性」

お申し込み FAXフォーム

ご住所 〒 ー 大阪府堺市	お電話番号 ー ー
ふりがな お名前	ご職業

ご記入いただいた個人情報は、関西大学個人情報保護規程に則り適切に管理いたします。
本イベントへのご参加登録とご連絡にのみ利用し、これ以外には利用いたしません。